

たきょう 毅

町政レポート 2023.07

17



発行：たきょう毅後援会

連絡先：〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

6月議会報告 会期=令和5年6月5日~28日

豪雨により被災された皆様には、お見舞い申し上げます。
令和5年第2回定例会は、会期24日間で開催されました。
報告案件3件、諮問1件、人事案件1件、単行議案9件、補正予算関係1件(2,768万円)に加え、最終日に追加上程された補正予算(2億6,350万円)、議員提出議案1件の合計16議案を原案通り答申・同意・可決しました。陳情9件は不採択としました。

私は一般質問に登壇し、住民目線で皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案および発言をしました。

歳入

【国費 2,186万円・県費 360万円・財政調整基金繰入 2億6,572万円】

歳出

【災害復旧費：2億5,350万円】

・台風2号に係る災害復旧 合計：135箇所

【土木費：1,000万円】(右画像参照)

・相見地区排水検討業務委託 ※冠水の不安を払しょくする

【デジタル推進事業：国費 338万円】

・マイナポイント申込支援事業
○人材支援3人(3ブース対応)

【母子保健事業：国・県・町費 2,200万円】

・出産・子育て応援給付金の遡及適用者分
○出産者分=10万円×150件、妊娠期者分=5万円×140件



【豪雨被害】
相見駅東側エリア県道の冠水

トピックス!

【常備消防一般事業：国費 206万円】

・消防団の力向上モデル事業：ポンプ車操法の解説DVD教材の作成

国のモデル事業に選定されました!

事業概要

環境の変化に対応した消防団運営の普及と促進を目的に、地方公共団体が行う先進的な取組として、本町の「消防団員の知識技術向上及び継承事業」が総務省消防庁のモデル事業に選定された。



目的

消火活動の基本となるポンプ車操法の手順や活動を解説する動画をDVD教材としてまとめ、団員が自ら学び理解を深めることにより、消防団の円滑な活動と運営に寄与する。

一般質問①

「通学路安全対策の着実な推進を」

私の思い

通学路の安全対策が着実に進むための課題解決が望まれている。

現状

安全対策が積極的に推進されているが、町内全域で交通弱者を守る施策や歩道の維持管理が課題となっている。

一般質問

課題の整理と次年度計画反映、運転者が交通弱者を見つけやすくなる環境整備、歩行者用LED信号灯の設置促進、安全対策状況に対する町長の受け止めなど。

回答

建設部長▼県指導に加えて町として、中学生も含めた防護柵設置を進める。今後も基準にとらわれず引き続き協力機関と安全対策を進める。課題整理し令和6年度整備を検討、取り残される所が無いよう把握に努める。町長▼なるべく早く整備する。



境界ブロック除去と歩道凹凸修繕も同時に実施した通学路

なるべく早く整備する方針が示される

一般質問②

「機器導入による防犯対策促進を」

私の思い

防犯施策により犯罪発生件数は年々減少傾向だが、安全安心なまちづくりに向け強化が望まれている。

現状

犯罪捜査の高度化・効率化に取り組む県と、連携が期待されている。

一般質問

防犯カメラ拡充をはじめ、機器導入による防犯対策促進、広域的な取り組みを積極的に。今後ごみ出しマナー向上カメラの在り方の検討が必要。位置情報を把握するGPS機器活用の考えなど。

回答

総務部長▼県の取り組みを注視し、岡崎警察署、岡崎市とも連携を模索したい。環境経済部長▼既存のものとの連携考慮し、廃棄物対策全体の費用対効果を相対的に考慮、判断したい。総務部長▼DX推進で研究したい。



高度化・効率化には機器導入としくみづくりが不可欠

県を注視し、岡崎警察署、岡崎市とも連携を模索する考えが示される

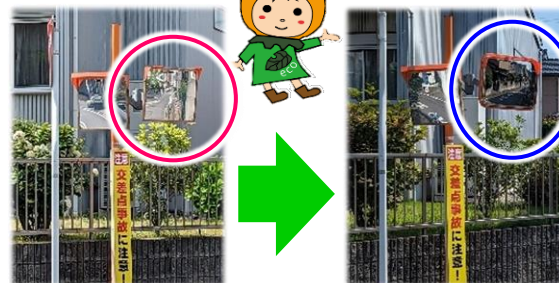
くらしの相談事例

「カーブミラーを改善」



町道において、ミラー角度が適切でないとの声をいただき確認した結果、角度以外にも、ミラーの劣化により鮮明に見えなくなっており、安全確認に支障のある危険な状況。

地元議員を通じて区と情報共有し、右側ミラーを曇りにくい最新型へ更新および、左側ミラーの角度修正を実施。



地域の困りごと、町政に対するご意見・ご要望などございましたらお気軽に「たきょう毅くらしの相談」をご活用ください♪

たきょう毅

検索



<https://takyo-giin-dnwu.com/>

